

稲穂北に輝く にぎりめし



令和4年度 穂北中学校だより

9月号

穂北中HP

校長

伊東 泰彦



初開催、さいと学アワード！

8月1日(月)、西都市民会館と妻中学校を会場に「さいと学アワード」を初開催しました。西都市の中学3年では、今年から地域の活性化プロジェクトの探究学習を展開してまいります。各校代表によるセミナーを午前中に行い、

5会場の代表によるファイナルを、午後一時から市民会館ホールで行いました。進行も中学生が行い、本校の竹尾純美鈴さんがオープニングの司会

を努め、素晴らしいオープニングメッセージを述べました。ファイナルには本校の白太鼓継承プロジェクトチームが進出し、ベストパフォーマン



ファイナルに進出した各チームとの集合写真



白太鼓継承プロジェクトによるファイナルでの発表



白太鼓継承プロジェクトチームは、表現力の過ぎれていたチームに贈られる「ベストパフォーマン

ス賞」を受賞しました！

UMKのびよみやざきっ子で放映されました！

さいと学アワードの様子は、8月21日にUMKの教育広報番組「のびよみやざきっ子」で放映されました。1か月程すると県のHPに同番組の動画がアップされるので、お知らせしたいと思います。

オール西都での校則検討がスタート！

オープニングメッセージを述べる穂北中・生活委員長



▼ 校則の意義について考える代表生徒たち ▲



模擬裁判での反対尋問



意見を述べる代表保護者（左）と職員（右）



生徒提案の様子



意見表明の様子

MRT教育広報番組

「みらいみやざきまなび隊」
で放映されました！



※右上のQRコードから同HPにアクセスし「8月6日放送—自分たちでルールづくり！『オール西都生徒会』」をクリックしてご覧ください（6分30秒）

西都市の全中学校で校則の見直しを行う「オール西都校則検討委員会」を7月21日に妻中学校で開催しました。各学校からの代表生徒（執行部＋生活委員）、代表職員・保護者に加え、地域の代表者にもご参加いただいた際の開催と

なりました。この日に向け、各校生徒会では何度もオンラインで会議や打ち合わせを行ってきましたが、一堂に会しての対面協議は、今年はこの日が初めてです。検討会に先立ち、校則の意義や改正の留意事項などを考える主権者教

育の特別授業も行いました。宮崎県弁護士連合会から成見暁子・竹内大樹弁護士にご参加いただき、三納中の福岡章先生が指導者となって「髪染め・地毛証明」をめぐる模擬裁判も行い、各校の生徒たちによる反対尋問なども行いながら意見を深めました。

た。後半の校則検討では①男子の髪型②女子の髪の結び方③校外生活における校則の見直しについて議論を深め、保護者や地域、職員等の意見も踏まえて検討会としての意見がまとまっていききました。本年度中に漸次施行されていく予定です。

絵本が発行されました！

本校のFreeStaffが作成して
いた紙芝居が、このたび「見
玉久右衛門と杉安井堰」とい
う絵本となって、宮崎市の鉾
脈社から発行されました。
二月に紙芝居をご覧になった
穂北地区主任児童員の小島貴
代子さんが、生徒たちの郷土
に対する取組に感銘を受け、

発起人となって地域内の有
志の方々に呼びかけ、穂北
見玉久右衛門の絵本をつく
る会が結成され、資金を集
めた上で鉾脈社に話を持ち
込み絵本発行が実現。すご
い熱量と行動力だと思いま
す。あたかも今年は水路開
通からちょうど300年目。

小島さんも「何か不思議な
力に押されて行動してきた気
がする」とおっしゃってま
したが、久右衛門からのメ
ッセージがあったかもしれ
ません。8月22日の宮日新
聞にも記事掲載されました
が、中学校から郷土への発信
の意義は大きいと思います。



絵本贈呈の様子（7月5日） ※横山邦夫会長から絵本が手渡されました！

キャリア教育の拡充をめざし、研修を実施（8/23）

本校は本年度、県のキャリア教育事業指定受けていますが、その一環で8月23日（火）に県外から講師をお招きし「地域と協働で教育活動を行う意義と楽しさ」について理解を深めました。

一人目の講師は、那覇市繁多川公民館の経営を受託している「NPO一万人井戸端会議」の代表・南真之介さん。南さんは子どもたちの集まる公民館活動や学校との協働、エジプトへの公民館設置などに尽力している方です。二人目は徳島県牟岐町を中心に中高生へのキャリア教育を展開している大学生中心の「NPOひとつぶぎ」の理事長をしている越智日和さん。お二人とも宮崎県では聞いたこともないような活動家で、非常に有意義な研修を深めることができました。



講師と対話する先生方



先進事例の発表

穂波から壽き田の里

西都の歴史考

新聞で「写真で振り返る西都市の歩みVol.1」という企画展が開催されていると知り、夏休みに歴史民俗資料館を訪ねた。戦後以降の昭和く平成にかけての町並みの変遷を改めて認識するとともに、育ったまちの現代史について学び直す実に貴重な時間となった▼特に、自分が学生だった頃からリアルで見えてきた、妻線廃止や商業施設パオの誕生、中学校文化祭などで慣れ親しんだ旧市民会館の移設などは、「第三土地区画整理事業」という一連の事業だったことを知り、連綿と続いている市のまちづくり施策のスペクトラムを垣間見た気がする。因みに最初の区画整理は現市役所周辺から始まっているが、航空写真(下図)を見ると、高度成長期以前の市街地は小野崎通から本町通までの範囲に過ぎず、市役所や妻中の周辺はすべて農地だったことが分かり、自分が物心つく前のまちの姿を覚えてもらったようで印象深かった▼西都という地名起源は、高度成長期に行われた「妻町と上穂北村の合併」西都町の誕生(昭30)に由来し、昭3には三納村と都於郡村を統合して市制が始まっている。西都という名称自体は、江戸時代には既に用いられていた「西都原古墳群」に由来するようだ。昭3の三財村と東米良村との合併をもって「昭和の大合併」はいったん収束し、高度成長期く平成までを過ぎた世代の知る(ある意味安定した)西都の姿が続いてきた▼しかし令和に入り、西都市にも変化の波が訪れ、「市内5中学校の統合」を象徴とする新たな姿への変容が始まりつつある。「都市機能は人類最大の発明」とも言われ、従前の農村を基盤とした生活域は、高度成長を境に都市偏重のそれへとシフトしてきた。ただし、人口減少社会の本格到来は、中学校の統合を余儀なくさせる程に西都の各地域コミュニティは変貌させそうである。そのような中、西都の変遷を改めて認識させてもらったことは、令和における未来の西都を考えていく上で貴重な時間となりました。(校長 伊東泰彦)

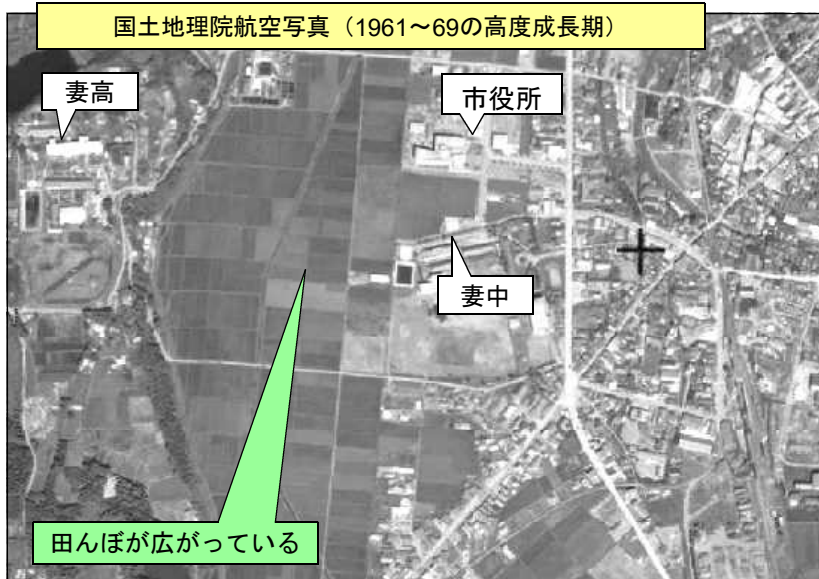
新聞で「写真で振り返る西都市の歩みVol.1」という企画展が開催されていると知り、夏休みに歴史民俗資料館を訪ねた。戦後以降の昭和く平成にかけての町並みの変遷を改めて認識するとともに、育ったまちの現代史について学び直す実に貴重な時間となった▼特に、自分が学生だった頃からリアルで見えてきた、妻線廃止や商業施設パオの誕生、中学校文化祭などで慣れ親しんだ旧市民会館の移設などは、「第三土地区画整理事業」という一連の事業だったことを知り、連綿と続いている市のまちづくり施策のスペクトラムを垣間見た気がする。因みに最初の区画整理は現市役所周辺から始まっているが、航空写真(下図)を見ると、高度成長期以前の市街地は小野崎通から本町通までの範囲に過ぎず、市役所や妻中の周辺はすべて農地だったことが分かり、自分が物心つく前のまちの姿を覚えてもらったようで印象深かった▼西都という地名起源は、高度成長期に行われた「妻町と上穂北村の合併」西都町の誕生(昭30)に由来し、昭3には三納村と都於郡村を統合して市制が始まっている。西都という名称自体は、江戸時代には既に用いられていた「西都原古墳群」に由来するようだ。昭3の三財村と東米良村との合併をもって「昭和の大合併」はいったん収束し、高度成長期く平成までを過ぎた世代の知る(ある意味安定した)西都の姿が続いてきた▼しかし令和に入り、西都市にも変化の波が訪れ、「市内5中学校の統合」を象徴とする新たな姿への変容が始まりつつある。「都市機能は人類最大の発明」とも言われ、従前の農村を基盤とした生活域は、高度成長を境に都市偏重のそれへとシフトしてきた。ただし、人口減少社会の本格到来は、中学校の統合を余儀なくさせる程に西都の各地域コミュニティは変貌させそうである。そのような中、西都の変遷を改めて認識させてもらったことは、令和における未来の西都を考えていく上で貴重な時間となりました。(校長 伊東泰彦)

西都市章 (S36制定)

西都の「西」の字形に「と」を構成し、市民の和合団結と市の発展を均斉優美に象徴している。



国土地理院航空写真 (1961~69の高度成長期)



2学期始業式を実施

8月25日(木)から2学期のスタートです。始業式を行い、生徒会の若松里桜さん、生徒代表の橋口響希くん(3年)、堀内悠陽くん(2年)、荒川葉子さん(1年)と対話を行いました。それぞれ「夏休みをどう過ごしたか」「2学期にどう飛躍したいか」「夏休み中の行事の振り返り」などを語ってくれました。2学期にも様々な**挑戦**と**実践**を通し、大きく成長して欲しいと思います。



漢検表彰



代表生徒との対話



【9月・10月の主な行事】

9月

- 1・2日…課題テスト(1・2年) 実力テスト(3年)
- 16日…第77期・生徒会役員選挙
- 21日…地区中体連・激励式
- 24日…秋季中体連地区大会
- 30日…秋季中体連地区大会(陸上)

10月

- 4日…合唱コンクールリハーサル
- 7日…学習発表会リハーサル
- 8日…学習発表会(参観日)
- 18日…学校支援訪問(4時間授業)
- 21日…地区中体連・駅伝大会
- 24日…清掃集会
- 28日…新入生説明会